

平成27年度事業計画

平成27年度は、京都縦貫自動車道路の全線開通など交通アクセス網の改善で当地域への所要時間が大幅に短縮され、中部圏、京阪神地域を中心に当地域を訪れる観光客は大きく増加するものと期待されます。

また、当地域が平成25年度から官民一体となって取り組んでいる「海の京都構想」はターゲットイヤーを迎え「海の京都博（仮称）」の開催が決定し、「海の京都」の魅力国内外に大きく発信するチャンスのある年でもあります。

このような当地域への観光誘客にとって絶好の機会に地域の魅力を大きく発信するとともに、訪れたお客様へのおもてなしの充実を図ってまいります。

昨年4月には、宮津市の支援を得て「宮津市観光プラットフォーム」を設置し、天橋立ツアーセンターが地域の魅力を着地型旅行商品や体験プログラムとして造成し、ホームページからの予約システムも導入し、多くの観光客の皆様に参加いただき好評をいただいております。

本年度は、「海の京都博（仮称）」のイベントを活用した誘客に取り組み、海の京都観光推進協議会や近隣市町と連携して、天橋立を起点とした広域の観光プランも充実させ、情報の発信とプロモーション活動をさらに強化して誘客に努めます。

インバウンドへの取り組みでは、天橋立駅観光案内所に引き続き外国語案内担当職員を配置し、日本政府観光局認定の外国人観光案内所(カテゴリーⅡ)としてのおもてなし機能を充実させます。

また、訪日旅行取扱旅行会社やメディア各社のファムトリップ（視察）の受け入れや、PRイベント、商談会などにも積極的に参加すると共に、ホームページを活用して当地域の魅力を世界に発信してまいります。

観光案内では、コンシェルジュ機能と宿泊斡旋、クーポン券やオプションツアーの販売などのランドオペレータ機能を備えたワンストップ窓口としての体制づくりに取り組み、「海の京都認定観光圏案内所」としての広域案内を行いお客様の利便向上に努めます。

<事業内容>

1 観光情報の発信

(1) 観光案内所の機能の充実

- ① 「海の京都」事業と連動した広域案内
- ② 宿泊斡旋等ワンストップ体制の整備

2 観光客誘致対策の強化

(1) 広報宣伝事業

- ① 季刊誌「旅のかわら版」の発行
- ② 観光宣伝キャラバンの実施

(2) ホームページの整備

外国語情報案内ページの充実

(3) 滞在プログラムの企画、販売

- ① 「海の京都博（仮称）」イベントの活用
- ② オプショナルツアーの情報発信

(4) インバウンド事業

- ① PRイベント、商談会への参加
- ② ファムトリップの受け入れ対応
- ③ 「ツーリズムEXPOジャパン2015」への出展

3 行催事支援事業

(1) 行催事実行委員会への参画

- ・ 宮津燈籠流し花火大会実行委員会
- ・ 和火実行委員会
- ・ 丹後きものまつり実行委員会
- ・ 天橋立ツーデーウオーク実行委員会
- ・ クリーンはしだて1人1坪大作戦実行委員会
- ・ TANTANロングライド実行委員会
- ・ 日本三景観光連絡協議会

(2) 地域イベントへの後援・協賛

- ・天橋立文殊堂出船祭り
- ・由良みかん狩り
- ・日本三景天橋立ふゆ花火
- ・宮津まちづくり事業
- ・蕪村まつり

4 人材育成事業

- ・外国語講座の開講

5 観光資源の維持・保存・活用推進事業

- ・海水浴場の管理運営

6 観光資源振興事業

- (1) 宮津天橋立ツーデーウオーク受付案内業務
- (2) 「天橋立を守る会」普及事業
- (3) 「宮津おどり振興会」普及事業

7 利便増進事業

- (1) コインロッカー等
- (2) チケット販売(フリーチケット、食事クーポン)
- (3) 第3種旅行業(宿泊斡旋、着地型旅行プラン)

8 会員増強による組織体制の強化

季刊誌「観光協会だより」の発行
ふるさと会員(仮称)の募集